



	<p>表しております。審議会におかれましては、ご助言・ご協力をありがとうございました。また、作成箇所にご意見をいただいた審議委員の方、ありがとうございました。12月議会の質問と答弁は要旨を簡略にまとめたものを別紙、資料1として添付いたしました。資料1にしたがって説明します。(資料説明)第4次男女共生社会推進計画の推進状況報告書公表については以上です。</p> <p>続きまして、第5次男女平等参画推進計画新規事業進捗状況について説明いたします。資料2をご覧ください。ここで報告をする趣旨は現段階において、市として取り組んできた事業がどの段階にあるのかを確認し、この審議会がどのような議論をしたのかを確認し、次回の第11期審議会へ申し送りとするものであります。資料2をごらんください。</p> <p>(資料2説明)</p> <p>報告は以上です。</p> <p>では、次に議題(2)第10期立川市男女平等参画推進審議会について、今回が最終回ですが、お願いします。</p> <p>資料3をご覧ください。これは、第10期の審議会が平成21年1月にスタートしてから本日までの審議会の議題等をまとめたものです。内容を見ますと、第4次男女共生社会推進計画の取組み・検証の審議もありましたが、第5次男女平等参画推進計画の内容審議が大部分を占めました。15回にわたりまして、たいへん熱心にご審議をいただきまして、今年度、第5次男女平等参画推進計画を策定できました。心からお礼を申し上げます。また、審議委員の皆さんからこの2年間の感想、あるいは男女平等参画推進審議会や立川市の男女平等参画の進め方についての感想、今後の審議会のあり方についてご意見・ご要望などをいただき、次期審議会への参考としたいと思います。よろしく願いいたします。</p> <p>それでは、この2年間の感想や今後の審議会へのご意見・ご要望などをお願いします。</p> <p>雇用の場における男女平等参画の関係に関心がありまして、男女平等参画の推進に企業との連携、市の段階で企業を主導することは難しいかと思うが、地域団体も含め協</p>
議長	
男女平等参画課長	
議長	
委員A	

	<p>働して一定の効果を挙げていただきたい。企業への啓発の機会がよりいっそうあるとよいと思います。</p> <p>委員 B 第 10 期の審議会は、前期よりも、時間を充分にとり、熱心な論議ができた。有意義な審議会で良かった。</p> <p>審議会とは直接関係ありませんが、例えば、企業が、保育園申請時期に入園申請に必要な在職証明書等を発行する場合、区市町村ごとに書式が異なるため、事務担当者は大変困っている。(ワーク・ライフ・バランスを推進) 逆に残業をして発行して不合理だと思う。行政は、男女平等参画が推進の視点からも、書式を統一するなどの改善をすると思う。せめて、三多摩地域だけでも、統一した書式にさせていただくとありがたい。機会があったら関係部署に話していただければと思います。</p> <p>参加させていただいたことによって、女性の地位、(女性の登用の点では、) 女性を優遇しているようにも見え、男女関係なく能力に応じて、適材適所で能力が発揮できると良いと思いました。</p> <p>委員 C 他市の計画と比べて、立川市第 5 次男女平等参画推進計画は、飛びぬけて人気があります。作り方が良かったのだと思います。3 つの視点に</p> <p>わけて、労働の問題とワーク・ライフ・バランスと DV、これが非常にわかりやすい。立川市の審議委員ということで、私が大変ほめられました。とてもいいものができましたし、今度はこれを実現するためにがんばっていただきたいと思います。</p> <p>(審議委員は) 非常にバランスよく各分野の方が集まっていて、すごく勉強になりました。</p> <p>委員 D 言いにくいことをいってしまうのですが、行政の人事は男尊女卑なのかなあと思いました。たまたまだと思いますが、(審議会の事務局は上司が男性で、部下が女性) こういった部署は、ひとつのモデルケースとして、女性が上にたってもいいのではと思います。誤解なさらなくてください。</p> <p>総合政策部長 部長職 16 人おりますが、残念ながら女性は登用されていないのが実態です。課長職は 5 人、係長職は 人、2, 3 年たつと女性の管理職もさらに増えていくと思います。部</p>
--	---

	<p>長職もそう遠からずのうちには育ってくると思います。そうすると、ここに座れる。</p> <p>委員D 役職に係らず、部長の方が前の方にお出になる必要がないのでは。</p> <p>総合政策部長 市を代表して、職責として、責任ある答弁をしなくてはならないので、ご理解願います。</p> <p>委員E お疲れ様です。(労働組合代表) ワーク・ライフ・バランスの部分に関しては、(自分の経験等) やっていることを、お話をさせていただいたわけです。課題の中で、まったくちがう切り口の、例えばDVなどまったく知識のなかった部分は、非常に自分自身、見識が広がったと思いました。会のメンバーにさせていただいて、感謝申し上げたいと思います。全体の会の進め方の中で、今後ということでは、前期どうだったかという振り返りができていないと、次(の計画を進めること)がむずかしいということが確認でき良かった。次の計画では、振り返りのできるような計画の立て方をして欲しいと思いました。前期の一番初めの話し合いの議論からだいぶ成熟していったと思います。そうしていかないと、市民の方が計画の評価を見てわからないと思います。また、数値にならないところにも、アンケートの書き方とか、ひとつの切り口になると思うので、時間もお金もかけているものなので、神経を使って欲しいと思います。ありがとうございました。</p> <p>委員F 色々勉強させていただきました。男女平等参画にほど遠い組織もあるので、審議会でも勉強したことを、働きかけています。効果が出てきています。また、ここで学んだ、DVのビデオなどを地域の集まりで、見て啓発に努めています。色々な面で情報を伝えていける場所を作っていかないと浸透しないことを確認できた2年間でした。</p> <p>いろいろと、勉強させていただいて、いいメンバーに恵まれ私は大変元気が出ましたし、今後の活動にも活かしていけるパワーができたと思っております。2年間ありがとうございました。</p> <p>委員G 異業種多文化、世代も色々な方が集まった会の中でお話できたことは大変勉強になりました。</p>
--	--

	<p>特に DV のお話については、話には聞いていたのですが、実際がどれほど厳しいものなのかを知り、非常に貴重な会でした。自分がいろいろ活動する中で、市民がもっと生活の中で、男女平等参画のほうに進めていくべきだと思いました。特に、特定の人だけではなく、いろいろな人たちが生活の中で、行政と協働していくことが必要だと思いました。</p> <p>それから、注文としては、審議会の前に資料を読み込みたいので、もう少し早く資料を送って欲しいと思いました。第4次男女共生社会推進計画の評価では、計画当初にはっきりとした評価のものさしがなかったので、評価結果に納得できないところもあり、意見を言わせていただきました。次回は、誰もが納得できる評価基準にしてほしいと思います。ありがとうございました。</p> <p>雇用に入っていく人と入った人を間近にし、働くときに入っていくときの男女の格差など色々なことを学びました。その働きかけに対して、個人個人がいかにインセンティブを持って取り組んでいくのかということが重要だと感じた2年間でした。前の期とあわせ4年間で、やり方や皆さんの考え方がずいぶん変わったこと、例えば企業や労働組合などいろいろなことを考えていることをお伺いして、これからの自分の生き方に活かして生きたいと感じました。審議会の運営について事務局にお願いしたいのは、資料をもう少し早く送って欲しいと思いました。</p>
委員H	
	<p>皆様と出会えて、この場で議論できた時間というのは、非常に、私自身問題意識を喚起する場にもなりましたし、自分の仕事を振り返る機会にもなりました。また、どのように行政に意見を言ったらいいのか、どのように働きかけていったらいいのか、そしてまた、一市民としてできることは何なのかを深く考えるきっかけをいただいたと深く感謝しております。ワーク・ライフ・バランスは、自分の生活を振り返ると、ほとんど仕事になっているのですが、本人からすればベストで、他者から見るとバランスが取れていないと思われる。広い意味で女性の生き方を捉えていけないといけないと思いました。審議会に参加している以上は、きちんと思いを述べたいという思いで率直に意見を</p>
委員I	

	<p>委員 J</p> <p>いわせてもらいました。きちんと受けとめていただいてありがとうございました。審議委員の皆さんの活動やお話を聞き、トップがどのような意識を持っているかということで変わるのだと認識しました。ありがとうございました。2年間ありがとうございました。審議会を進めるに当たり、それぞれの立場からできるだけ色々なことを言うただけこうと思っておりました。この点についてはうまくいったと思います。忌憚ないご意見をいただきありがとうございました。審議会の目的から言いましても、お集まりいただいた皆さんから、色々な意見をできるだけ出してもらって、それについて議論することが非常に大切だと思います。予定より毎回長引いてしまいましたが、ご協力いただきありがとうございました。</p> <p>要望については、皆さんから挙げられた点と同じですが、2点、次期審議会では、これまでの反省にたつて、現状の把握と課題がどこまで達成されたかをきちんと評価をして、それを審議会のメンバーが認識した上で新たな議論に入れる形にするのが良いのではないかと思いました。それから、資料をもう少し早く送っていただけると良いと思いました。</p> <p>具体的な内容の話しを聞け、勉強になりました。皆さん大変ありがとうございました。</p> <p>男女平等参画課長 市を代表しまして、総合政策部長からのあいさつです。</p> <p>総合政策部長 この2年間大変ありがとうございました。会長・副会長におかれましては、さまざまな意見をとりまとめいただきまして、特に第5次計画の策定にあたりましては、短い期間の中で答申をいただきました、それを受けて市の方も計画作りが行えました。今までの計画とは、少し趣を異にして、厳しい財政状況でもこれだけはしなくてはならないという3つに絞って重点的に計画しました。これがこれからの計画の主流になるだろうと自負しております。庁内に20数本の計画を作りました。3つのテーマはばらばらに行うのではなく、評価の仕組みもプログラムごとに評価をしていくことが、これからの評価の仕組みになると思います。資料の送付が遅れたことはお詫び申し上げ、改めさせていただきます。</p>
--	---

	<p>男女平等参画課長 次期審議会の公募のスケジュール説明 DV カードの実績の報告 資料説明</p> <p>議長 それでは第 10 期男女平等参画推進審議会を終了させていただきます。皆様長い間ありがとうございました。</p>
--	---